

こうち防災ニュースレター

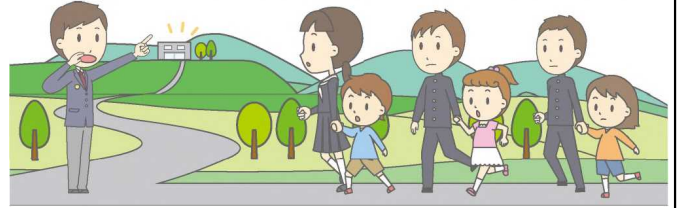
令和3年3月 高知県南海トラフ地震対策課 発行

こうち防災ニュースレターでは、日ごろからの備えや地域での支え合いとして、自主防災活動に役立てていただくための情報を提供しています。

1. 東日本大震災の教訓から学ぶ「津波からの早期避難の重要性」

「釜石の奇跡」

- ・東日本大震災の際、岩手県釜石市は9メートルを超える大津波に襲われましたが、沿岸部の小中学校9校に登校していた生徒・児童は、**ほぼ全員が無事避難**できました。
- ・命を守れた最も大きな要因は、揺れがおさまった直後に、**警報や避難の呼びかけを待たず**に、生徒・児童が**自らの判断**や教師の指示によって**すぐに避難を開始**したことでした。



南海トラフ地震による津波から命を守るために ～知っておいていただきたいポイント～

- ①東日本大震災よりも時間的猶予が少ないです
 - 南海トラフ地震の想定震源域は、東日本大震災の震源域よりも陸地に近いため、より短時間(**早いところでは地震発生から3分**)で、海岸線に津波が到達すると想定されています。
 - 揺れも長いところで3分以上続く**可能性があり、避難するための**時間的猶予が少ない**です。
- ②大津波(津波)警報を待っている間は、避難が間に合わない可能性があります
 - 気象庁が発表する**大津波(津波)警報**は、**地震発生から3分後までの発表を目標**としており、**津波到達までに間に合わない可能性**があります。
 - 停電**などが発生すれば、**警報が発表されても情報が伝わらない恐れ**もあります。



津波から命を守るため、警報や避難の呼びかけを待たずに すぐ避難しましょう！



早期避難の重要性を、防災キャラクターが分かりやすく解説した動画を公開中！
ご家族でぜひご覧下さい。 **備えちょき ミニ動画** で検索！

2. 南海トラフ地震対策公式LINEへの登録をお願いします！



おかげさまで登録者数が5,000人を突破しました。

今後も、県民の皆様の「備え」に役立つ情報を配信してまいりますので、新規登録、周りの方々への紹介を、ぜひお願いいたします。

登録はこちらのQRコードから↓ ↓



問い合わせ先・発行元

高知県危機管理部南海トラフ地震対策課 企画調整担当

電話：088-823-9798 FAX：088-823-9253

メール：010201@ken.pref.kochi.lg.jp



たいさくくん



ヘルパちゃん

高知県防災キャラクター©やなせたかし